

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第4区分
【発行日】平成17年11月4日(2005.11.4)

【公開番号】特開2000-113580(P2000-113580A)
【公開日】平成12年4月21日(2000.4.21)
【出願番号】特願平10-278265
【国際特許分類第7版】
G 1 1 B 19/20
G 1 1 B 19/28
【F I】
G 1 1 B 19/20 J
G 1 1 B 19/28 B

【手続補正書】
【提出日】平成17年9月12日(2005.9.12)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0031
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0031】

ステップS007で判別される振動量の閾値 x については、例えば6倍速で回転している状態でも、比較的偏重心量大きいディスクの振動量に対応した値として設定されている。つまり、比較的偏重心量大きいディスクでは、例えば6倍速で回転している場合でも、比較的大きな振動量が検出されるようになるので、この段階でそれ以上回転速度を上げることなく、例えば4倍速で回転させるように設定することができるようになる。したがって、偏重心量が比較的大きいディスクに対して、高速回転させることによる不要な自励振動を抑制することができる。

【手続補正2】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図3
【補正方法】変更
【補正の内容】

【 図 3 】

